

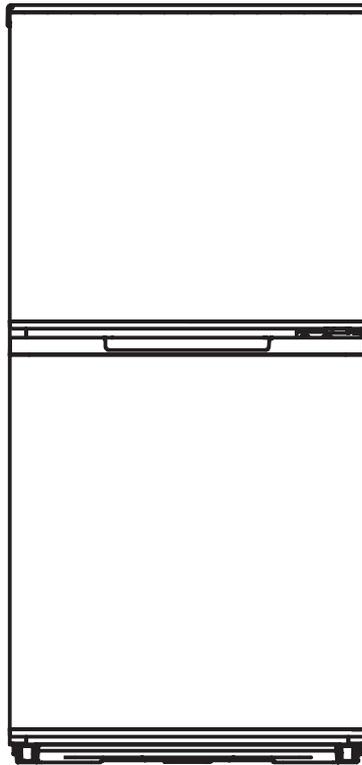
A-stage

2ドア冷凍/冷蔵庫 123L

【取扱説明書・保証書】

RZ-123W
RZ-123B

この度は、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくため、本書を必ずご覧の上、正しくご使用ください。
本書はいつでも取り出せるところに保管していただき、必要なときにお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ年月日」「お買い上げ店」などの記入をご確認いただき、大切に保管してください。



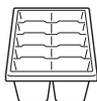
保証書付

この製品は家庭用です。

もくじ

1. 安全上の注意	2 ~ 6	6. 使用方法	11
2. 使用上のお願い	7	はじめに	11
3. 設置について	8	設置のしかた	11
設置時のご注意	8	温度調節について	12
移動・運搬するとき	8	食品の保存について	13
4. アースについて	9	氷のつくりかた	13
5. 各部名称	10	7. お手入れのしかた	14
本体前面・内部	10	本体表面・庫内・パッキン	14
本体背面	10	ポケット・フリーケース	14
		卵ケース・棚類・製氷皿	
		8. こまったときは	15
		9. 仕様	16
		10 保証書	18

同梱品



製氷皿



卵ケース



ポケット:小
(冷蔵室用)



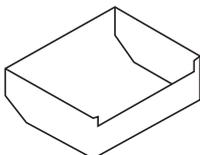
ポケット:中
(冷蔵室用)



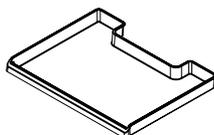
ポケット:大
(冷蔵室用)



仕切り棚×2
(冷蔵室用)



フリーケース
(冷凍室用)



フリーケース
(冷蔵室用)



取扱説明書
(保証書付き)

1. 安全上の注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人との危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。
本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。



注意

この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。



禁止事項を示します。



ご確認ください。ご確認いただきたい情報を示します。



警告



分解禁止

分解したり、修理・改造をしない

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。また、保証対象外となります。



禁止

異常などがあるときは使わない

変形、熱を持つ、煙が出る、異音・異臭がするなどの場合に使用を続けると、火災や感電の原因になります。



禁止

電源プラグが破損するようなことをしない

ねじる、引っ張る、無理に曲げる、束ねる、加工する、本体で挟み込む、火に近づけるなどしないでください。火災や感電の原因になります。



禁止

霜取り時は、下記の点に注意してください。

製造業者が推薦するもの以外の除霜を早めるための機械的な器具、その他の手段を用いしないでください。



水ぬれ禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

電源プラグを水につけたり、水をかけたりしないでください。感電やけがの原因になります。



必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差込が不完全の場合、感電や発熱による火災の原因になります。



必ず守る

冷蔵庫を囲って設置するときは通風口(すき間)を確保する

冷媒がもれたとき、滞留し、発火・爆発の原因になります。



必ず守る

交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する

火災・感電の原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

感電や漏電火災の原因となります。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って引き抜く

コードの断線、感電やショートによる火災の原因になります。



必ず守る

電源プラグのホコリ等を定期的に取り除く

電源プラグのホコリ等は乾いた布で取り除いてください。汚れたまま使用すると絶縁不良が起これ火災の原因になります。 ※お手入れの際には電源プラグを差込口から必ず抜いてください



必ず守る

お手入れの際は電源プラグを差込口から必ず抜く

火災や感電の原因になります。



必ず守る

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧以外で使用すると、発熱による火災の原因となります。また、コンセント・配線器具の定格を超える使い方はしないでください。

※自動車や船舶では使用しないでください



禁止

差し込みがゆるいコンセントは使用しない

感電や発火の原因になります。



禁止

雷が鳴り始めたら電源プラグに触れない

火災や感電の原因になります。



禁止

お子さまだけで使わせない

- ・お子さまの手が届くところで使わないでください。やけどや感電、けがや思わぬ事故の原因になります。
- ・お子さまが誤って電源プラグを口に入れないように注意してください。感電やけがの原因になります。
- ・梱包材はお子さまの手が届かないところに保管してください。誤って顔にかぶったりまきつくなど、窒息・死亡の原因になります。



必ず守る

電源コードを下向きにし、電源プラグを根本まで確実に差し込む。

火災や感電の原因になります。





警告



製品やドアに乗ったり、ぶら下がったりしない

ドアが外れたり、本体が倒れてけがをする恐れがあります。また、本体の故障の原因になります。



先の尖ったものや、金属製のものでお手入れしない

庫内の破損や機器の故障の原因となります。



脱臭機などの電気製品を庫内に入れない

感電や引火、爆発の恐れがあります。



温度管理が厳しい物を入れない

医薬品や学術試料など、温度管理が厳密に定められているものを保存することはできません。



必ず守る

ガス漏れが発生した場合は、すぐによく換気をする

本体や電源プラグには触れず、窓を開けてよく換気をしてください。換気をせずに使用すると引火爆発し、火災ややけどの原因になります。



禁止

可燃性ガスや引火しやすい物を庫内に入れたり、本体の近くで使わない

ガソリン・灯油・シンナーなど引火性のあるものを入れないでください。故障や火災、爆発の原因になります。



禁止

天板には20kgを超える物を置かない

本体上部は耐荷重 20kg です。これを超える物を置くと故障や破損の原因になります。また、温度が 100℃以上になるような熱器具（オーブントースター等）を載せないでください。



禁止

本体に水がかかるような使い方をしない

本製品は防水ではありません。浴室や水しぶきのかかるところで使用したり、本体を水で洗ったりしないでください。また、本体の上に花瓶や化粧品、植木鉢、薬品などの液体入り容器を置かないでください。機器内部のショートや発熱により、火災や感電の原因になります。



禁止

本体背面の冷却回路を傷つけない

本体背面の冷却回路（配管）には可燃性冷媒を使用しています。傷がつくと感電や引火、爆発の恐れがあります。万が一傷ついた場合は、すぐに窓をあけて換気し、弊社サポートセンターまでご相談ください。

警告



必ず守る

必ずアースを取り付ける

ご使用前に必ずアースを取り付けてください。湿気が多い場所や水気のある場所に設置する場合は、アース（接地）・漏電遮断器を取り付けてください。詳しくは本書 9 ページ「4. アースについて」をご覧ください。



必ず守る

次のようなところに置かない

・感電・火災の原因になります。
油煙や湯気が当たる場所、温度が高くなる場所、熱を発生する機器のそば、直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所、カーテンなどの可燃性のもののそば、ガスレンジなど炎の当たる場所、ビニール製テーブルクロスなど熱に弱いものの上、屋外



必ず守る

リサイクル時はドアパッキンを外す

小さなお子さまが庫内に閉じ込められる危険があります。



禁止

排気口・吸気口をふさがない

故障や火災の原因になります。



禁止

庫内で電気機器を使用しない

火災・感電の原因になります。

注意



必ず守る

ドアの開閉時に指などを挟まないように気をつける



禁止

本体を倒したり、本体に強い衝撃を与えない

本体を落とす、たたくなどの衝撃を与えないでください。故障の原因や思わぬ事故につながる恐れがあります。



禁止

不安定な場所に設置しない

製品が斜めになる場所などには設置しないでください。機器が落ちたり倒れてけがをす
る恐れがあります。



禁止

金属物などの異物を入れない

機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因になります。



移動の際は必ず二人以上で本体を持ち上げて移動する

- 本体を引きずると床を傷つける恐れがあります。傷つきやすい床に設置する場合は保護用の板などを敷いてください。
- 移動するときは二人以上で背面上部と下部前脚を持ってください。他のところを持つと手が滑ってけがをする恐れがあります。
- 本体底面に手や足を入れないでください。鉄板の底面でけがをする恐れがあります。



食品を棚より前に出さない

ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをすることがあります。



ポケットの底まで入らない食品は入れない

- ボトルは必ず底までしっかりと入れてください。底まで入らない大きさのボトルは入れないでください。



製氷室にビン類を入れない

中身が凍って膨張し、容器が割れてけがをする恐れがあります。



製氷室のものを濡れた手で触らない

凍傷になる恐れがあります。



異臭・変色している食品は口に入れない

異臭や変色のある食品は腐敗している恐れがあります。口に入れると食中毒や体調を崩す恐れがあります。



可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない

爆発・火災・感電の原因になります。



廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す

冷媒漏れによる発火・爆発の原因になります。



地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする

転倒し、けがの原因になります。

2.使用上のお願い

製品の故障や破損、劣化を防ぐために、次のことをお守りください。

設置、使用場所、廃却について

高温になる場所、直射日光が当たる場所や暖房機器の近くには設置しないでください。故障の原因になります。

ガレージや地下室、屋外に設置しないでください。故障の原因になります。

故障や異状時に、すぐに電源プラグを抜けるようなコンセントの近くに設置してください。

使用中のお願い

周囲の温度が30℃以上になる場合は、庫内が冷えにくくなる場合があります。なるべく涼しい場所でお使いください。

湯気などで湿度が高くなると結露が発生することがありますが、自然現象ですので異常ではありません。結露はこまめにふき取って下さい。

ドアは必ずしっかり閉めてください。冷気が逃げて、冷却機能が正常に働きません。

この製品は一般家庭用です。業務用には使用できません。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、食品を取り出したり霜取り操作を行う必要はありません。

内蔵された冷却器(外部から見えません)に付いた霜は、ヒーターやファンの風で自動的に霜取りされます。

霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

末永くお使いいただくために

庫内に入れるものに水滴や汚れがついている場合は、あらかじめふき取ってから入れてください。

乾燥しやすいもの・におい移りしやすいものは、密閉容器に入れるなどしてください。

冷気の流れをよくするために、庫内に適当なすき間を開けてください。

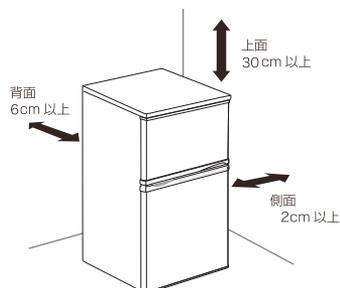
本体には、傷・汚れを防止するビニールコーティングがほどこされている部分があります。

3. 設置について

設置時のご注意

本製品を室内で使用する際は、
上面 30cm 以上、側面 2cm 以上、
背面 6cm 以上の距離をあけてください。

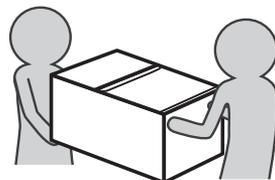
※テーブルや家具、ニスが塗られた
フローリングで使用する場合は
底の部分の跡が残る場合がありますが、
厚紙やシートを脚に貼ることで緩和されます。



移動・運搬するとき

移動・運搬の前に

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 食品を取り出し、露受けトレイの水をすててください。
- ドアが開かないようにテープ等でしっかり固定してください。



移動・運搬するとき

- 安全上、必ず二人以上で運搬してください。
- ドアを上向きに、背面上部と下部前脚を持ってください。
- 車などで運搬する際は横積みにならないでください。
圧縮機の故障の原因になります。
- 鋭利な部分もありますので、すべり止めのある厚手の運搬用手袋をお使いください。

4. アースについて

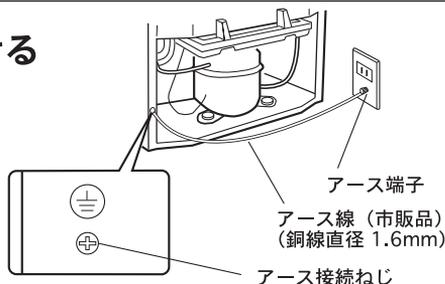
本製品を使用する際は、必ずアースを取り付けてください。別売・付属はしていません
アースを取り付けずに使用すると、故障や漏電の際に感電する恐れがあります。
設置場所の変更やご転居の際には、移動先でも必ずアースの取り付けを行ってください。

お願い

- 次の場所へは絶対に接続しないでください。
 - ・ ガス管…爆発や引火の可能性があります。
 - ・ 水道管…プラスチックの部分があるため、アースの効果がありません。
 - ・ 避雷針や電話のアース線…落雷のときに大電流が流れるため、大変危険です。
- 湿気が多い場所や水気のある場所に設置する場合は、お買い上げの販売店にご相談いただき、必ずD種接地工事を行ってください。
- 湿気が多い場所や水気のある場所に設置する場合は、アース以外に「漏電遮断器」を取り付けることが義務付けられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

1 本体にアースを取り付ける

本体背面左下のアース接続ねじ
(⊕記号の手前)をはずし、
アース線を共締めします。



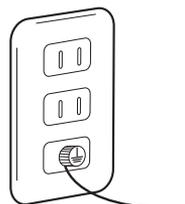
2 コンセントのアース端子に固定する

アース付きコンセントの場合

1. 下図のようなアース線端子を
取り出す



2. コンセントのアース端子に
しっかり固定する



※湿気が多い場所に設置する場合は、アース付きコンセントの有無に関係なくD種接地工事をしてください

アース付きコンセントが無い場合・湿気が多い場所に設置する場合

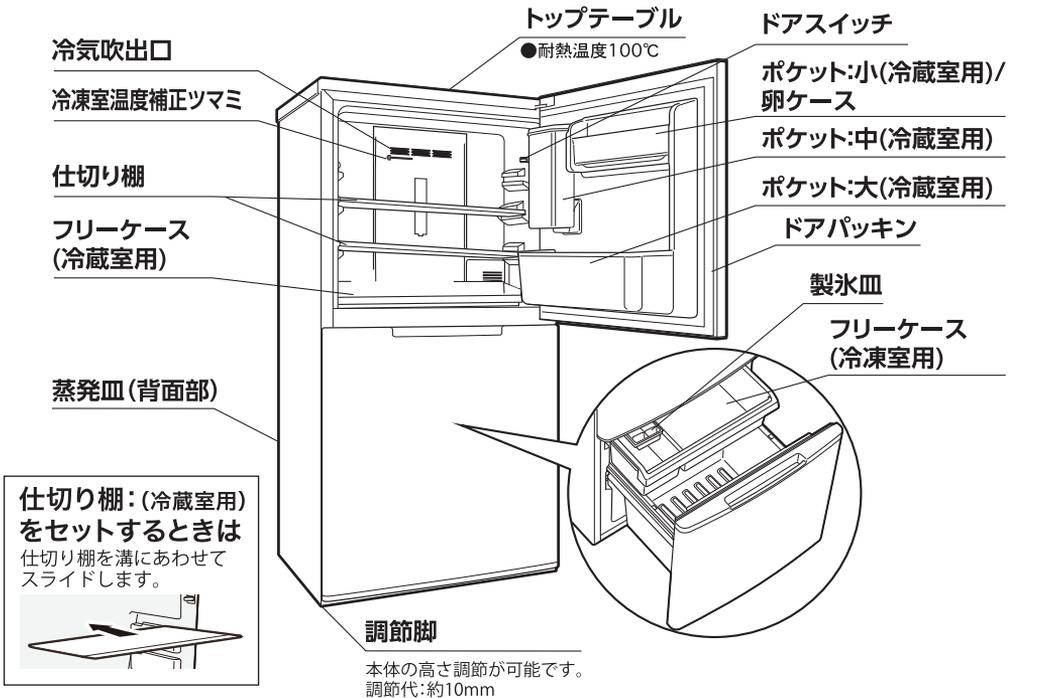
湿気が多い場所へ市販のアース棒を打ち込む工事 (D種接地工事) を行う必要があります。

【湿気が多い場所の一例】

- ・ 土間
- ・ 貯蔵庫
- ・ 地下室のように結露がおきやすい場所
- ・ コンクリート床
- ・ 水滴が飛び散る場所

5. 各部名称

本体前面・内部



ご注意

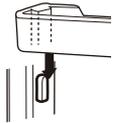
冷気吹出口付近やフリーケース (冷蔵室用) に水気が多い食品や野菜を置かないでください。凍ることがあります。

(特に缶ビールやノンアルコール・炭酸飲料などは、凍ると破裂する恐れがあります)

※この冷凍冷蔵庫には、温度調節ダイヤルはありません。庫内温度は自動的に調節されます。

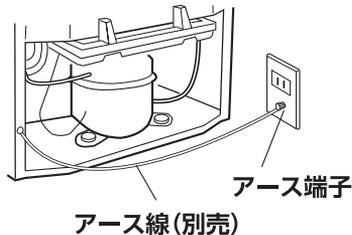
ポケットをセットするときは

ドアの突起にポケットの凹みを合わせます。



本体背面

※本体内部に接続されている線は絶対に外さないでください



圧縮機

圧縮機は高温になりますので、手を触れないでください。

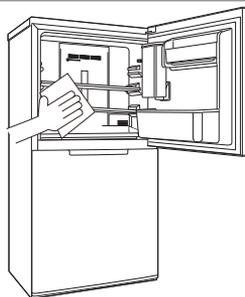


6. 使用方法

はじめに

庫内を一度清掃してください

はじめて使用するときは、庫内の器具固定用テープ等をすべて取り除き、やわらかい布で拭いてください。付属品はすべて水洗いし、水分を十分にふき取ってからセットしてください。



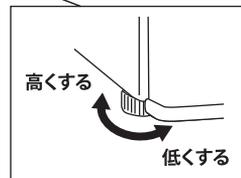
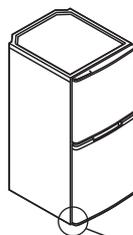
設置のしかた

1 設置する

設置方法については本書8ページ「3. 設置について」をご覧ください。

2 固定する

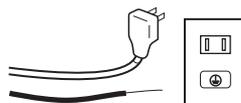
本体底面の調節脚を回して高さを調節してください。
※調節脚は前側左のみです。



3 冷媒が安定するまで約4時間待つ

4 アースと電源プラグを差し込む

必ず①アース②電源プラグの順に差し込んでください。アースの取り付けについては本書9ページ「4. アースについて」をご覧ください。



5 約2～3時間(夏場は約10時間)運転し、庫内が冷えてから食品を入れる

お使用の環境によって、冷えるまでの時間に差があります。
また、ドアを開閉しすぎると庫内が冷えにくくなりますのでご注意ください。
電源プラグを抜いた時は、すぐに差し込まず5分以上間を空けてから再度差し込んでください。

6. 使用方法

温度調節について

庫内温度は、冷蔵室温度を基準に自動で温度調節していますが、冬場は冷凍室温度補正ツマミで温度調節が必要になります。

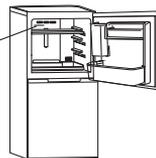
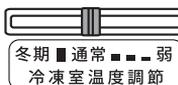
冷凍室温度補正ツマミについて

※この冷凍冷蔵庫は、冷蔵室温度に合わせて冷却運転をします。冬場のように室温が低い場合は、冷蔵室温度があまり上昇しないので冷却運転時間が減り、冷凍室温度が上昇する傾向にあります。『冬期』モードにすると、冷凍室へ送る冷気の割合が増えます。

通常は 温度補正ツマミを『通常』の位置でお使いください。『弱』の位置は『通常』よりも冷凍室が1~2℃高くなります。

冬期は 冬場など周囲温度が低く(約10℃以下が続く場合)、冷凍室の冷えが弱い場合は、『冬期』にしてください。

冷凍室温度補正ツマミ



注意

●周囲温度が約10℃以下が続く場合は、冷凍室温度補正ツマミを『通常』のままにしておくと、冷蔵室は冷えにくくなります。

●周囲温度が約10℃より高い場合は、冷凍室温度補正ツマミを『冬期』にすると、冷蔵室は冷えにくくなります。

周囲温度が30℃を越える環境で冷凍室温度補正ツマミを『冬期』にすると連続運転となり、電気代が高くなりますので夏期は、冷凍室温度補正ツマミを『通常』でお使いください。

※周囲温度が約5℃以下になると、冷凍室温度補正ツマミを『冬期』に切り換えても、冷凍室は十分に冷えません。(冷凍食品、アイスクリームなどがとけることがあります。)

蒸発皿のお手入れについて

背面の蒸発皿は定期的にお手入れしてください。

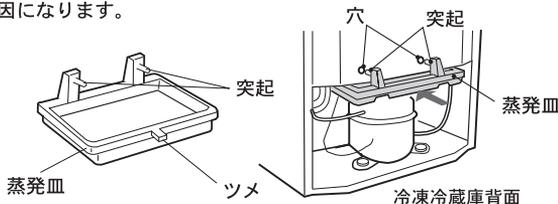
※蒸発皿が汚れると床に水滴が落ちる原因となります。

取り付け時のご注意

取り付けないと水が漏れます。また取り付けが不十分だと、異常音の原因になります。

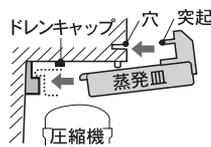
取り付けかた

蒸発皿を図の位置に水平に差し込み、突起を冷凍冷蔵庫背面の穴に押し込む。



ご注意

- ・ドレンキャップに当たらないよう注意して取り付けください。
- ・取りはずす時も同様にドレンキャップに当たらないように注意して取りはずしてください。



- ・蒸発皿の突起をすき間がないように奥まで押し込んでください。



6. 使用方法

食品の保存について

庫内にすき間をあける

食品等を詰め込みすぎると、冷気の循環を妨げ冷えにくくなります。余裕をもって保存してください。

ラップや密閉容器に入れる

果物や野菜、においの強いものは必ずラップや密閉容器に入れて保存してください。特に柑橘類は成分によりプラスチック部分に変質したり、他の食品ににおい移りすることがありますのでご注意ください。

熱いものは冷まして入れる

食品などを熱いまま庫内に入れると、庫内の温度が上がり他の食品にも影響を与えます。十分に冷ましてから保存してください。

塩気のあるものは直接冷却器に触れないようにする

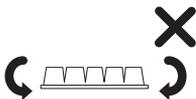
塩気のあるものはラップやポリ袋、密閉容器に入れて保存してください。塩分が冷却器を腐食させる恐れがあります。

氷のつくりかた

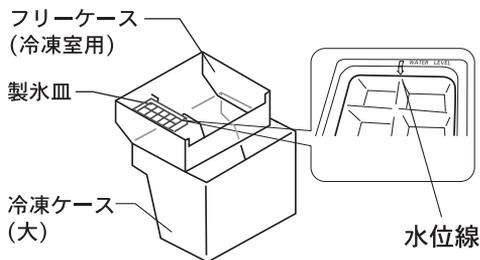
- 1 付属の製氷皿に水位線まで水を注ぎ、冷凍室内のフリーケース(冷凍室用)の左側に置いてください。

※ご注意

製氷皿は図のような方向へ、ムリに曲げないでください。割れることがあります。



製氷皿を手前に置くと水がこぼれるおそれがあります。フリーケース(冷凍室用)の奥に製氷皿を置いてください。



7. お手入れのしかた

お手入れのご注意

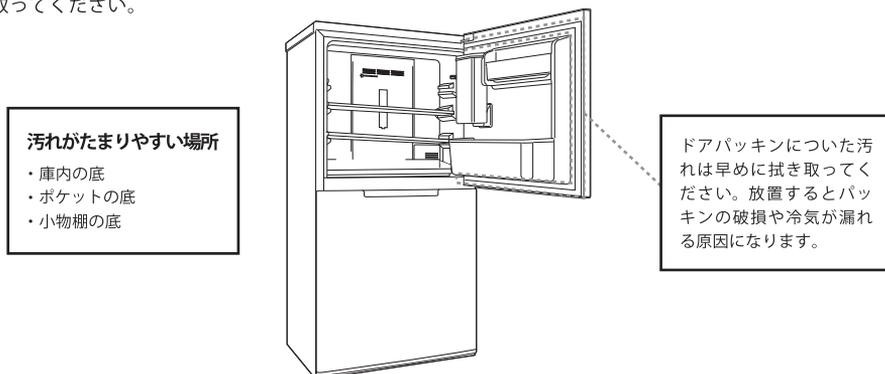
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 台所用中性洗剤以外の洗剤は使用しないでください。シンナー・ベンジン・アルコールは使用しないでください。
- 40℃以上のお湯でお手入れをしないでください。

本体表面・庫内・パッキン

水またはぬるま湯をふくんだやわらかい布をかたく絞り、汚れをふき取ってください。汚れが落ちない場合は、薄めた中性洗剤を含んだ布で拭いたあと、洗剤が残らないようによく水拭きしてください。

※汚れを放置すると、割れたり変色したりなどの製品劣化を招く原因になります。こまめによこれをふき取ってください。



ポケット・フリーケース 卵ケース・棚類・製氷皿

水洗い可能です。洗ったあとは水分をよくふき取ってから庫内に戻してください。



8. こまったときは

故障かな?と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本体の電源プラグを抜き差ししてください。それでも正常に作動しない場合は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。(各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？ → 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
庫内が冷えるまでに時間がかかる または 冷えすぎる	冷凍室温度補正ツマミは適正な設定になっていますか？ → 本書12ページ「温度調節について」を参考にして、お使いの環境に合わせて調整してください。 庫内に物を詰め込みすぎていませんか？ → 庫内に空気が流れるよう、隙間を開けて入れてください。 本体背面の圧縮機周辺をふさいでいませんか？ → 熱がこもって危険です、本体背面は絶対にふさがらないでください。 ドアを開閉しすぎていませんか？ → 冷気が逃げますので、ドアの開け閉めをしすぎないでください。 周囲の温度が高すぎませんか？ → 周辺温度を 35℃以下の場所でお使いください。 直射日光が当たる場所や、ストーブや熱用具の近くに設置していませんか？ → 直射日光が当たらない場所や、熱用具の影響が無い場所に設置してください。 食品が熱い状態で庫内に入れていませんか？ → 食品が冷めてから庫内に入れてください。
音が気になる	液体が漏れるような音（チョロチョロ、シューシュー等）ではありませんか？ → 冷蔵庫を冷やすための液体の音です。異常ではありません。 冷蔵庫の周囲や上にあるお盆、容器などがビビリ音を出していませんか？ → ビビリ音を発しているものを取り除いてください。
本体が熱くなる	放熱パイプが内臓されているため、本体の表面や側面が熱くなることがありますが異常ではありません。使いはじめや夏場は特に熱くなることがあります。
本体がガタガタする	安定な場所に設置していますか？ → 平らな場所に設置し、調節脚で高さを調整してください。

9.仕様

商 品 名	2ドア冷凍/冷蔵庫 123L
型 名	RZ-123W/B
本 体 色	ホワイト/ブラック
外 形 寸 法	W485xD605xH1041mm
質 量	37kg
定 格 内 容 積	123L(冷蔵室:66L / 冷凍室:57L)
定 格 電 圧	AC100V～
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 電 流	1.0A
電動機の定格消費電力	60/62W(50/60Hz)
電熱装置の定格消費電力	100W
温度ヒューズの定格動作温度	87℃
年 間 消 費 電 力	300kWh/年
駆 動 音	約29dB
電 源 コ ー ド 長	約1.9m
天 板 耐 荷 重	20kg
冷 却 方 式	ファン式
冷 媒	R600a
使 用 環 境	周囲温度:5-35℃ 周囲湿度:40～80%
冷凍室の性能を表す記号	★*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の保存期間の目安	約3ヵ月
製 造 国	中国
付 属 品	製氷皿、卵ケース、仕切り棚(冷蔵室用)×2、 ポケット:大(冷蔵室用)、ポケット:中(冷蔵室用)、 ポケット:小(冷蔵室用)、フリーケース(冷蔵室用)、 フリーケース(冷凍室用)、取扱説明書(保証書付き)

※製品の仕様、およびデザインは改良のため予告なしに変更することがあります。

※年間消費電力量は、日本工業規格 JIS C9801-3:2015 に定められた測定方法と計算方法において得られた数値を表示しています。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※*****(フォースター)です。

日本工業規格 JIS C 9607に定められた方法で試験した時の、冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

■JISの試験方法

- ①冷蔵庫の温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節つまみを調節して試験します。
- ②冷蔵庫の設置場所の温度は、15～30℃の範囲を基準としています。
- ③冷凍室定格内容積 100L当たり 4.5kg以上の食品を24時間以内に-18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

■冷凍食品の保存期間

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の仕様条件などによって異なります。表は一応の目安です。

記号	※*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の保存期間の目安	約3か月



愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深い傷や変形がある
- 焦げ臭いにおいがする
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている
- ビリビリと電気を感ずる
- その他の異常や故障がある

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントからはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用などの詳しいことについては、販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意ください

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

10. 保証書

- 保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社お客様相談窓口へ保証書を添えてお問い合わせください。
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失などないよう大切に保管してください。
- 保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

- 保証対象
 - ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
 - ・消耗品及び付属品は保証の対象外になります。
- 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。
 - 保証書に記入漏れのある場合
 - 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
 - お取扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、破損
 - 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
 - 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
 - 一般家庭用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
 - 自然磨耗及び自然劣化により消耗部分が損耗し取り替えが必要な場合
 - その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
 - ・本製品の故障に起因する損失や、直接・間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年 月 日		お買い上げから 1年間
商品名	2ドア冷凍/冷蔵庫 123L	
型名	RZ-123W/B	
お名前	フリガナ	
ご住所	フリガナ	
	〒 TEL () —	
お買い上げ店		

お客様相談窓口

お電話でのご相談



03-3573-0703

受付時間 10:00～17:00(月～金)
※弊社営業日(土日祝日を除く)

お問い合わせフォーム



<https://a-stage.force.com/astage/s/>

株式会社A-Stage

[本社] 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目9番5号 M-SQUARE Bright 3F

[商品管理センター] 〒273-0017 千葉県船橋市西浦3-8-1 船橋西浦物流A棟 2F